

はやぶさ2 特別講演会



12.20(土) 15:00~16:30

神山天文台地下1階
サギタリウスホールにて

「はやぶさ2が目指すもの」

河北 秀世（京都産業大学 神山天文台長 / 理学部 教授）

2014年12月3日、はやぶさ2の旅が始まりました。

はやぶさ2の目的と、そのハイライトのひとつである衝突実験（衝突体を小惑星にぶつけて、宇宙空間で人工的にクレーターを生成する実験）について簡単にご紹介します。

「はやぶさ2の開発の裏側 — 衝突の瞬間を捉えろ」

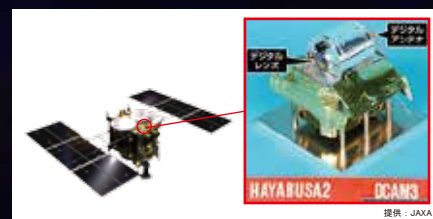
池田 優二（フォトコーディング 代表 / 神山天文台 客員研究員）

はやぶさ2の衝突実験の様子をリアルタイムに捉えるために搭載されたセンサー（分離カメラ）の紹介と、開発の裏話について、開発者本人がお話します。

右図・・・はやぶさ2の打ち上げの様子とはやぶさ2に搭載された
分離カメラ DCAM3



提供：JAXA



提供：JAXA

対 象
申 込 み
主 催
そ の 他

中学生以上の方

不要、入場無料（当日、直接神山天文台までお越しください。）

京都産業大学 神山天文台

夜間は通常通り、天体観望会を開催いたします。どうぞ続けてご参加ください。（18:00～20:00）

※悪天候の場合は宇宙の3D映像を上映いたします（18:00～、19:00～ 各回30分程度）。